

2017年度 高翔会講演会・第13回名大ホームカミングデー一般公開企画

申し込み不要。どなたでも無料でご参加できます。

水星の謎に迫る日欧共同水星探査計画 BepiColombo と 灼熱の環境で観測を可能にする熱制御技術

講師：小川 博之氏 (1990 年度卒)

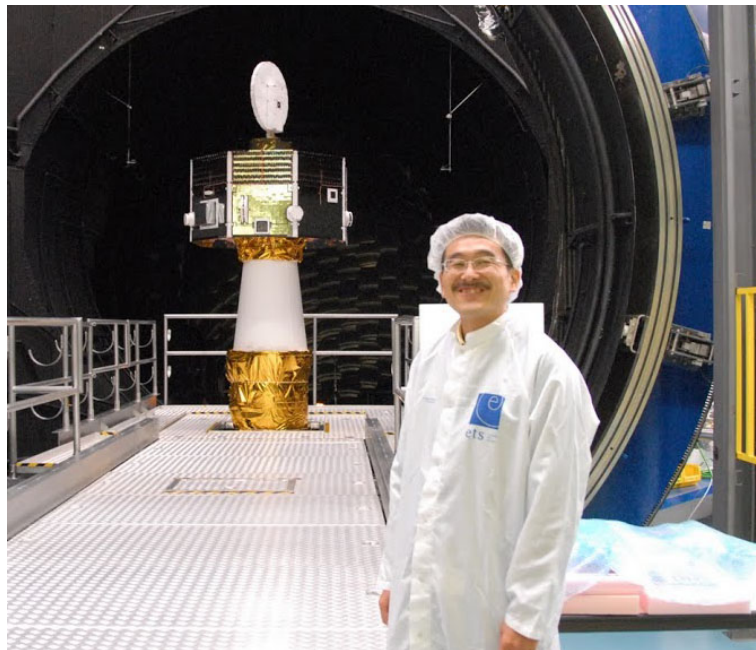
宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 宇宙飛翔工学研究系 教授

日時：平成29年10月21日（土）14：00～15：10

（講演1時間，質問10分）

場所：名古屋大学工学部2号館241講義室

これまでに行われた観測と数少ない探査から、水星がほかの惑星と比べて極めて特異であることが分かっている。この水星の謎に迫るのが日欧国際共同水星探査計画 BepiColombo である。水星探査機は2018年10月の打ち上げに向けて射場輸送前の最終チェックが行われている。講演では水星の謎と、極めて厳しい灼熱の環境で探査機を守り観測を可能にする熱制御技術、および探査機の現状について紹介する。



問い合わせ先：高翔会事務局 笠原 052-789-4404, koushou.nu@live.jp